

# はやし 幹人 林もとひとと県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 成田市特集

成田空港の整備促進と成田市の発展を自らの政治課題に掲げる、成田市選出の林幹人(はやしもとひと)県議は、1期目ながら県議会でも着実に発言力を発揮、特に空港関連では他の追随を許さない存在となっています。

林県議は、2月県議会でもこの課題を取り上げ、「空港機能の拡充は、これまでにないほど急ピッチで進める必要があります。強力なPR力を誇る森田知事の力強いリーダーシップの発揮なくして、その実現はない」と強く迫りました。

また、羽田と成田を結ぶリニアモーターカー構想で、県が新年度予算で調査費計上を見送ったことに対し、神奈川県との積極姿勢を例に挙げ、厳しく見直しを求めました。林県議の主な質疑を1、2面で特集します。

## 2月県議会一般質問から



本会議場で森田知事に迫る林幹人県議

# 羽田供用前に地元合意を 知事のリーダーシップで躍進へ

## 羽田供用前に地元合意を

林議員 利用者が望んでいる限り、我々がいくら羽田の国際化に反対しても意味がありません。逆に言えば、成田に魅力を感じればおのずと、成田に追い風が吹き、国も羽田一辺倒のスタイルを変えざるを得なくなるでしょう。

そのためにも、成田空港の機能拡充は、これまでにないほど急ピッチで進める必要があります。強力なPR力を誇る森田知事の力強いリーダーシップの発揮なくして、その実現はありません。

線基幹空港としての地位が低下しかねないとの懸念から、県は現在、国、地元自治体、空港会社と一体になつて取り組んでいます。羽田空港の4本目の滑走路の供用が目前に迫るなど、

## 知事「人脈を活用し努力」

林議員 「成田空港緊急戦略プロジェクト会議」は、今月にも緊急取りまとめを行うとのことだが、どのような方策が検討され、どのように具体化を図るのか。

総合企画部長 これまでの2回の会議では、多岐にわたつて意見をいただきました。今後、これら意見をもとに、成田スカイアクセスの開業をはじめとしたアクセス改善のPRの強化、地方都市との間を結ぶ国内線の充実など、緊急に取り組むべきものは今月中に、中長期にわたるものは6月ごろを目途に提言を取りまとめ、国等に積極的に発信してまいります。

## 林議員の意見

林議員 今回、質問には取り上げませんでした。成田のアクセスという意味では非常に重要です。本年度予算では100万円を計上しましたが、来年度はないというところで、説明を聞くこと、これは大きなインフラなので、国に働きかけていくのが妥当だろうという話でした。昨年の答弁では、まず第一歩を踏み出すため、リニアの実現に向けて検討するための100万円という答弁でしたが、今回予算が付かなかつたのは非常に残念に思っています。

森田知事 昨年12月、私は成田空港に関する新たな取り組みとして、「成田空港緊急戦略プロジェクト会議」を立ち上げ、成田空港を活用した本県経済の活性化策

## 成田空港

森田知事 昨年12月、私は成田空港に関する新たな取り組みとして、「成田空港緊急戦略プロジェクト会議」を立ち上げ、成田空港を活用した本県経済の活性化策

## 県政に新風 市民の声を生かします

●県政や成田市のご相談・ご要望はお気軽にどうぞ 〒286-0134 成田市東和田569 なるげや陶器ビル1階F号  
TEL 0476-20-0884  
FAX 0476-20-0885  
Eメール: motohito884@gmail.com

念に思っています。検討と一緒にやってきた神奈川県は500万円の予算を計上しており、取り組み姿勢として、実現に向けて一歩踏み出しているかどうかで天と地の差があります。国にお願いするにしても、何もしないで国に言うだけなのか。それとも県がやれることは全部やった上で、国に働きかけていくのか、これはまったく違うので、ぜひ再考をお願いしたい。



# 動物愛護に積極的提言

## 毎年1万頭の犬・猫が殺処分

林議員 近年、社会生活の多様化に伴い、犬や猫を家族の一員として大切に飼う家庭が増えています。もはや動物たちは、ペットとしてではなく、かけがえのない人生のパートナーとしての地位を確立したと言ってもいいかと思えます。

しかしながら、千葉県では毎年1万頭以上の犬や猫が殺処分となっています。殺処分される犬やネコの多くは、飼い主が自ら愛護センターに持ってくるいわゆる「引き取り」です。この殺処分は、主に私たちの税金で執行されています。死ななくていい尊い命を奪うために私たちの税金が使われる、これほどムダで悲しいことはありません。動物愛護事業について、条例などに基づき、推進すべきと思うがどうか。



自席から再質問する  
林議員

### 飼い主のモラル向上を！

健康福祉部長 県では動物愛護管理推進計画を平成20年3月に策定し(1)動物愛護推進員による地域活動の推進(2)犬や猫へのマイク口チップ装着の普及促進(3)動物愛護教室やしつけ教室等による動物愛護思想の

林議員 飼い主のモラル向上に関し、ペットショップ等へどのように指導しているのか。

健康福祉部長 県では、飼養施設等の確認をするとともに、ペットの正しい飼い方や最後まで責任をもって飼うことについて、購入者への説明を徹底するなどの営業者への責務を指導しています。さらに、県で開催す

る研修や登録後の立ち入り検査など、あらゆる機会を捉えて、営業者の責務について注意喚起し、飼い主のモラル向上に努めています。

## 地デジ普及率、県内は70%

林議員 地上デジタル放送の受信機の普及率はどのようになっているのか。

総務部長 総務省が平成21年9月に実施した全国調査では、普及率は69・5%であり、地デジ推進全国会議が目標としていた72%を下回っている状況です。

健康福祉部長 県では以前、条例の制定を検討していましたが、法定計画を作るべきという展開の中で、動物愛護管理推進計画を作成したところです。ご指摘の通り、国での法律の見直しもあろうかと聞いておりますが、少ない見直しだという情報も入っています。国の動向も確認のうえ、先生のご意見をうけたまわります。

### ラジオで自殺防止相談

林議員 自殺対策について伺います。身体や心が疲れたときに早めに相談できることが大切だと思いが、そうしたことを広く県民に広めるための普及啓発について、県はどのようなことを行っているのか。

健康福祉部長 自殺の背景には、さまざまな要因があるといわれ、自殺を防ぐためには、悩みを抱え、眠れないなど身体や心の不調をきたしているときに、本人や家族が早めに気づき、健康福祉センターや「千葉いのちの電話」などの相談機関への相談や医療機関への早期受診などにつなげることが重要です。

県では、「一人ひとりの気」を重視し、昨年9月には目標としていた5千円を切るチューナー機器が発売されたところ。さらに、この2月19日には、ケーブルテレビ事業者に対し、デジタルテレビ放送を実施し、昨年9月には目標としていた5千円を切るチューナー機器が発売されたところ。さらに、この2月19日には、ケーブルテレビ事業者に対し、デジタルテレビ放送

送をアナログ方式に変換して再放送するデジアナ変換の暫定的な導入の要請が行われ、アナログテレビを継続して使用したいという視聴者の要望等への対応が図られております。

成田市特集

2月県議会一般質問  
若さと情熱で  
県政にチヤレシ

はやし 幹  
林もとひと  
県議

### 林もとひと県議・プロフィール

○略歴○	
昭和48年 9月	銚子市に生まれる
平成 4年 3月	銚子市立銚子高校卒業
平成 8年 3月	玉川大学文学部卒業
5月	米国ロードアイランド州語学留学
平成10年 4月	空港ランドサービス入社
平成12年 4月	衆院議員・山崎拓秘書
平成15年 4月	衆院議員・林幹雄秘書(成田市担当)
平成19年 4月	千葉県議会議員初当選
○現職○	
●県議会	商工労働常任委員会副委員長
●千葉県	国土利用計画地方審議会委員